事務事業ID 1136

## 平成 24 年度 **事務事業マネジメントシート**

平成 24 年 11 月 1 日作成

	争	務事 <b>兼</b> 名		サンリ	クオオフナト <del>.</del>	共和国連名 文援	争美	Ш	天.	施計画登	队争 <b>耒</b>			'併建設	計画	立 東手	₹
政		政策名	0 7 相	互に理	理解し、尊重し	合う地域社会の	実現			事業期	用間		会計		算科 項		事業
策体		施策名			を流の推進				単名	年度のみ				444		ı	, A
系	基	基本事業名			を流の推進			<b>V</b>	-	年度繰返	0 75	-					
		拠法令	0:2:~						(	〔開始 1	3 年月	度~)	01	02	01	06	52
	עף	部課名	企画政策	部企画	<b>町調整課</b>				期	間限定複数	年度		01	02	01	00	52
月原		係 名	地域交流	係			-3111	Û	-	· <b>画期間】</b> 年度		年度	Ę				
車	女 三	大学の声音	目はかた。	ムロモ		<del>内線</del> 。期間限定複数	216			計画欄の約					- 1 <del>-</del> 1	w	
						。 <b>州间収止後数</b> 开究開発機構の研					アとパ	全体		期間限定		数年度の	)み)
						好親善と相互発展 るため補助金を交		マン	を育	ずむことを目	的に各総	, J	<i>★</i> ///×	半 <b>人山亚</b> 府県支出金			
						るため補助金を交		昇催	に係	る企画・運	営、ま 投		· 与	也方債			
					への出席などと		+ 旧充六法亩米	87.87	<i>⊽ 3⁄</i> ±*-	六次古光。	入 の参 量	書言	₹	その他 般財源			
						き費の内訳としてに 、費、諸準備にかれ					の参り	-		計(A)			0
なー	って	いる。									← <b>∓</b>			從事人数	攵		
											円	件費		<ul><li>務時間</li><li>計(B)</li></ul>	+		0
														Ь(A)+(В	)		0
1	钼	状把握の部	(DO)														
(1)	事	務事業の目	的と指標														
		段(主な活動		_ <del> /</del> -:	<b>工手</b> /				<u>(5)</u>	活動指標		舌動量を <b>称</b>	表す指標)			単位	Ļ.
本音	が主		会議への参加や	、各共和	国で開催される銀	河連邦物産展等への参				+ 316-31		か					
		続き、等共和国の こが参加し、市民間				災者向けの支援イベン	、等に、当共和国から	1	7	事業計画係	干数					口	
△	在 B	生計画(会年	・ 申に計画!	てい	る主な活動)			7	1								
						主催の夏まつり招	待事業、ポート		ゥ								
		マラソン大会選 ・の出展・参加		い、本部	『主催の子ども	交流事業、各共和	1国が主催する物	_		11 A 11:12					ᆚ		
				いるの	りか) * 人や!	白然咨源等			6	対象指標		を表す: <b>称</b>	指標)		$\top$	単位	₩
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 ア)銀河連邦サンリクオオフナト共和国 イ)銀河連邦各共和国								カ交流事業数								□	
1)	銀河	可連邦各共和	国					口)	<b>-</b>	2000 7 2102					+		
									+								
		<b>図(この事業</b> 1国間の交流(		対象を	どう変えるの	つか)		$\setminus$	ク								
1011	* 11	四间少久侧门	た 性 と 囚 心。					7	7	成果指標	(対象における	意図の	達成度を表	長す指標)			
								4		T	名	称				単位	立
<u>(1)</u>	結	里(其太惠当	を できる としま という	⊢位の	其太事業に	どのように貢献す	‡るのか)	1	サ	交流事業	多加者数					人	
_		広げ文化的・				こののブロス市が	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	\	シ								
															_		
								$  \  $	ス								
(2)	総	事業費∙指標	票等の推移		F. #	ı											
					年度 単位	23年度(実績)	24年度(目標)	2	5年	度(目標)	26年度	(目標)	27年	度(目標	) :	28年度(	(目標)
	=	国庫支出 都道府県			千円 千円										+		
	業	地方債			千円												
投 入	費	その他 一般財源	į		千 円 千 円	2,000	2,000			2,000		2,000	)	2,000	)		2,000
入量		事業	費計(A)		千 円	2,000	2,000			2,000		2,000	)	2,000	0		2,000
_		正規職員従い			人 時 間	1,200	1,200			1,200		1,200	2	1,200	2		1,200
		人件費計(E	3)		千 円	4,800	4,800			4,800		4,800	)	4,800	0	4	4,800
		トータルコ	スト(A)+(B)		千円	6,800	6,800			6,800		6,800		6,800			6,800
		⑤活動指	極	アイ	回	18	21			21		2	1	2	1		21
		シルカ判旧	木	ュウ											+		
				カ	回	14	17			17		1	7	1	7		17
		⑥対象指	標	+													
				ク													0.5.
		⑦成果指	tee .	サシ	人	284	300			300		30	U	30	0		300
		少风未拒	示	ンス											+		
						ĺ	İ	1			l .		1		- 1		

事務事業ID 1136 事務事業名 銀河連邦サンリクオオフナト共和国運営支援事業

## (3) 事務事業の環境変化・住民意見等

## ①この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?

昭和62年11月、旧三陸町時代に、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の研究施設がある5つの市町がユーモアとパロディの精神で連邦国家を組織し、それぞれの共和国が手を取り合い、相互の理解と親善を深めることにより、宇宙平和の一翼を担うとともに、人々の笑顔あふれるユートピアの創造を目指してスタートしたもので、合併後、平成14年からサンリクオオフナト共和国として児童交流や経済交流を実施してきた。

## ② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか?

銀河連邦設立以来、各市町の首長を大統領とし、子ども留学交流やそれぞれの共和国の特産品を販売する物産展の相互開催など、各種事業を通して共和国間の親善を深めて きた。平成19年5月14日には各共和国経済協議会の代表者をもって構成する銀河連邦経済連絡協議会が設立され、民間活力を積極的に活用した経済交流事業を展開することと なった。銀河連邦経済連絡協議会の組織は各共和国経済協議会代表者をもって構成することとされており、当共和国においても平成21年3月に銀河連邦サンリクオオフナト共和国 経済協議会を設立し、さらなる経済交流の促進に取り組んできた。一方で、児童交流については、旅費等の費用面で負担が大きくなってきた等の理由から、事業数を削減した。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

事業参画に積極的な市内業者からは、イベントを開催する際、協力できることがあったら言ってほしいとの話しをされている。

2	評価の部(SEE)*原則は事後評	価、ただし複数年度事業は途中評価
	① 政策体系との整合性	<ul><li>見直し余地がある ⇒【理由】 → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映</li><li>結びついている ⇒【理由】 →</li></ul>
	この事務事業の目的は当市の政策体 系に結びつくか?意図することが結 果に結びついているか?	銀河連邦事業を通じて、共和国間同士の理解が深まるだけでなく、市民に対しても各共和国の情報を発信できることから政策体系との整合は図られている。
目的亞	② 公共関与の妥当性	<ul><li>見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映</li><li>✓ 妥当である ⇒【理由】 →</li></ul>
女当性評価	成する目的か?	銀河連邦という括りの中でさまざまな事業を展開しているが、元は行政間の交流事業であり、結果として関係5市町の交流促進が図られることから妥当といえる。
	③ 対象・意図の妥当性	<ul><li>見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映</li><li>適切である ⇒【理由】 ⇒</li></ul>
	対象を限定・追加すべきか?意図を 限定・拡充すべきか?	銀河連邦事業の推進は市がサンリクオオフナト共和国として行なうものであることから対象として適切である。また、事業の目的が共和国間の友好親善と相互発展であることから意図も適切である。
	④ 成果の向上余地	<ul><li>✓ 向上余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映</li><li>○ 向上余地がない ⇒【理由】 ⇒</li></ul>
	成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?	経済交流を促進する中で、行政がパイプ役となり民対民の流通経路の開拓に取り組むことで、民間主導の経済交流が積極的に行われ成果の向上につながる。
_	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<ul><li></li></ul>
有効性評		各種交流事業は市からの支援(補助金)のみで財源をまかなっていることから、廃止・休止とした場合、事業実施は困難となり、都市間交流の推進が図られない。
価	⑥ 類似事業との統廃合・連携	□ 他に手段がある 🥄 (具体的な手段,事務事業)
	の可能性	
	目的を達成するには、この事務事業 以外他に方法はないか?類似事業と の統廃合ができるか?類似事業との	<ul><li>□ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映</li><li>□ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 →</li></ul>
	連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	各市町とは銀河連邦という括りでつながっており、ほかに事業を継続していく類似事業はない。
		▼ 他に手段がない ⇒【理由】 →
効率性評価	⑦ 事業費の削減余地	<ul><li>▶ 削減余地がある ⇒【理由】 → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映</li><li>■ 削減余地がない ⇒【理由】 →</li></ul>
	の協力など)	民間同士の交流が活発に行なわれることにより、民間が主催する事業の開催が増えていけば共和国からの事業費支出が抑えられ、その結果、補助金の削減も可能となる。
	<ul><li>⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地</li></ul>	□ 削減余地がない ⇒【理由】 ラ
	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより 正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど)	行政間の交流事業であることから、市職員が事務に携わることは避けられないが、経済交流事業など民間との協働により事務量を軽減できる可能性があると思われるものについては、市職員の業務時間削減の余地もあるだろう。
公亚	<ul><li>⑨ 受益機会・費用負担の適正 化余地</li></ul>	<ul><li>□ 見直し余地がある ⇒【理由】 → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映</li><li>☑ 公平・公正である ⇒【理由】 →</li></ul>
公平性評価	いて不公平ではないか?受益者負担	児童交流、経済交流とも事業参画にあたり費用負担が発生する場合は個人が負担している。

事務事業ID	1136	事務事業	名 銀河連邦	『サンリクオ	オフナト共和国	運営支援事業							
3 評価結果の総													
(1) 1次評価者とし						( <b>振り返り、反省</b> 撃により、当市主催		並み中止となった	こが、本部が主				
① 目的妥当	性	適切	□ 見直し余	き地あり	震災の影響により、当市主催の事業が軒並み中止となったが、本部が主 催する事務局長会議への参加や、各共和国で開催される銀河連邦物産 展への出展、被災者向けの支援イベント等に当共和国の住民が参加した								
② 有効性		適切	☑ 見直し余	き地あり	こと等により、	交流促進や相互 充事業数が減少し	理解が図られ	た。					
③ 効率性		適切	☑ 見直し余	き地あり	見送った当門	ル事業数が減少し 市主催事業の復活							
④ 公平性	~	適切	□ 見直し余	地あり	がある。								
(3) 次年度の方向	性(改革改善)	案)•••複数選	選択可 (ただ	し、廃止・休」	止・現状維持は重複	複不可)		革・改善による					
□ 廃止 □	休止 🗌 目	— - — - — - 的再設定	□ 事業統合	- — - — - •連携	□ 現状維持	]		牧革改善案を実施し ついて該当欄に「●					
1 '	改善 ( 🗹 有		☑ 効率性改	善口	公平性改善)	<u>. j</u>	(廃止	・休止の場合は記	記入不要)				
	こ対する具体的な		比和国级这协会	 議合を由ふる		*  な流にへかげら	7 \	コス 削減 維持	.ト 寺 増加				
れるような事業展	開を図るとともに、	、共和国内に向						向					
	ついては、経費	削減の観点か			iされているが、銀			維					
目的である相互の な形での交流継続		-	<b>育むという点で</b> 。	人的交流はク	てかせないものであ	らることから、新た	果	持	×				
								低 下	×				
(5) 改革改善を実現			ことその解決	策又は特証	事項等								
	民歓迎交流会	開催時における			や、大船渡市産業		可連邦物産展	を開催する際に	PRコーナーを				
設け、各共和国の 経済交流におけ					くないのが現状とい 内で開催される各類		PRとあわせ、(	固々の業者への	事業説明と協				
力依頼を行なう必		(12110 01 7 710 7	70.0	(= 10(1)	T T P T T T T T T T T T T T T T T T T T				, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
						原則として施策の主		(氏 名)					
4 事務事業の22				2次評価	者 企画	政策部企画調整	課長						
(1) 1次評価結果の	)客観性と出来	·具合											
│ ①記述水準(12 │ □ 記述不足	欠評価の記述 でわかりにくし		だ段階で選択	(5									
□ 一部記述	不足のところ	がある											
	分なされてい。 *******		61-60 A 461-	- Mai Naci 12	2.1m /								
②評価の客観性 客観性を					§択ノ 、課題が認識さ	れてない)							
	観性を欠いた			理題が認	識されている)								
(2) 2次評価者とし			<b>不</b> 切问 <b>应</b> // 、			の根拠と理由							
①目的妥当			✓ 見直し余	ὲ地あり	対象・意図	について見直しか 大船渡市民(サン							
② 有効性			☑ 見直し余		ぞれ「円滑に	事業運営をしても							
③ 効率性			<ul><li>・ 兄直し示</li><li>・ 兄直し示</li><li>・ 兄直し命</li></ul>		う」が適切でる 予算との兼	ある。 :ね合いはあるが、	銀河連邦交流	充事業の内容に	ついて市民へ				
			_			)返すことで、市民 どの交流が活発に			業への参加、				
④ 公平性		~ //	□ 見直し命					-					
(4) 次年度の方向	性(改革改善3 ——————	案)•••複数選 —-—-—	選択可 (ただ —-—-	し、廃止・休」 - — - — -	止・現状維持は重ね ——————	複不可) 		<b>革・改善による</b> の期待できる成果に					
□ 廃止 □			□ 事業統合	_	□ 現状維持	i	「●」を記入	する。また、1次評 次評価の結果も「(	価と内容が異なる				
1	改善 ( ☑ 有 — - — - —		✓ 効率性改 — - — - —	善	公平性改善) — - — - — - —		(廃止	休止の場合は					
	<b>こ対する具体的</b> 療 流は児童 <i></i> 交流	~	ご 電災を機	今に 他の	共和国の民間分	ト業・団体から	ען אַן	コス	-				
の支援も多く、新	断たな交流が生	生まれている。	。当共和国と	:して、そうし	た民間レベルの			向上					
て、引き続き支持 経済交流につ					られる。  の経済協議会(	(事務局:商業	成	維	×				
観光課)と連携	ながら、民間企	主業や生産者	へ積極的に	事業参画を	と促していく必要	でがある。	果	持 低 🔪	^				
								투	X				
								1,					
5 最終評価結里													
5 最終評価結果(1)行政経営推進:	会議等での指	摘事項											
	会議等での指	摘事項						<u> </u>					